

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

当科で、1989年1月1日より2022年12月31日までに根治的胃切除術を手術された患者様です。

■ 研究課題名

胃癌に対する幽門側胃切除後における有症状胆道結石の検討

■ 当院の研究責任者(所属)

河野 聡美 (消化器外科)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

・目的: 胃癌手術後の合併症として有症状胆道結石の発症リスクが上昇することが知られています。しかしながら、長期の観察期間における研究データは少ないのが現状です。本研究は、胃癌に対する幽門側胃切除術後に有症状胆道結石を発症した症例の長期データをもとに、発症に影響を及ぼす臨床的諸因子の解析を行うことを目的とします。胃癌術後の有症状胆石の臨床的な予測因子を研究することにより、今後の医学の発展に寄与するものと考えられます。

・方法: 後ろ向き観察研究、データの収集は電子カルテの記載より、解析は既存の統計ソフトを使用します。

・研究実施期間: 2023年7月13日～2023年12月31日までとします。

■ 観察項目・調査項目・検査項目は、研究に用いる試料・情報である周術時の臨床病理的諸因子(性、年齢、胃癌部位、術式、郭清の程度、胆嚢摘出併存・既往胆摘の有無)とします。

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者(所属): 河野 聡美 (消化器外科医員)

電話: 04-7092-2211